たかつき PTA会報

第127号
高月小学校PTA
<発行者>
阿閉喜成
<編集>
調査広報部

「感謝」

PTA会長　阿閉　喜成

六年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

入学した時は、幼く体も小さかった皆さんが、今では心身ともにたくましく見えます。

この六年間で経験したこと、学んだことや友達は生涯の宝物です。自分の中で大切な思い出として残してください。また皆さんが、安心をして安全に学校生活を送れるよう見守っていただいた、地域の皆様、先生方そして家族のみんながいてくれたことを忘れないでください。そして、小学校生活六年間を頑張った自分自身を褒めてあげてください。自分を素直に褒められる人は、まわりの人に素直に感謝できる人です。自分を好きな人は、まわりの人を大切にできる人です。これから成長していく中で、いろいろな悩み、迷いがあるでしょう。あなただけに起こることではありません。みんなが通る、通ってきた道です。自分を信じて、まわりで見守っていてくれる方々を信じて進んでください。あなた達の未来は輝きに満ち溢れています。

また保護者の皆様には、日頃よりPTA活動に対しましてご理解ご協力ありがとうございます。今年度もたくさんの皆様に、お手伝いいただき無事に活動を終えることができます。役員一同心より御礼申し上げます。高月の宝であるこの子達を、保護者という立場から温かい目で見守り、育てていただいたことに心より感謝申し上げます。

校長先生をはじめ先生方には、六年間子ども達に寄り添い、指導し育てていただいたことに深く感謝申し上げます。私達大人は、子どもを授かっても親にはなれません。子どもと接することによって、親へと成長していくことがわかりました。これからも子ども達と共に親として成長していきたいと思います。子ども達が中学校へ行ってもどうか温かい目で見守ってくださいますようお願いします。

人生の節目

学校長　美濃部　俊裕

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

ようやく冬が終わり春を迎えようとしています。畑でふきのとうを見つけました。車に乗っていると見えない風景です。六年間、雨の日も風の日も歩いたみなさんの目には、どんな風景がうつり心に残っているのでしょうか。

みなさんは竹を見たことがありますか。竹には節があります。節があるから風にもまれても折れない強さが竹にはあります。

世界の国の中で文化を発展させている国は、冬の支度を知っている民族だといいます。厳しい季節に耐えるための冬支度が人に強い「節」をつくるというのです。

昔から、立派な絵や音楽、科学の発見などは忍耐と苦労の中から生まれるといいます。「豊かになれば必ず志を失う」とさえ言った人もあります。あまりにも恵まれた中からは進歩が生まれないということです。

中学校では、英語の単語を暗記したり、何回も計算練習をしたり、部活動で汗を流したり、小学校にはないことが待っていることでしょう。しかし、そういった苦労は青春、竹でいうところの節なのです。人生にとって、またとない大事な節ができる時です。

今日は、高月小学校との「別れの時」です。先へ進もうとする者は、なつかしいものに別れを告げなければ、新しいものに出会うことはできません。いま未来に向かって歩み出す「別れの時」が来ました。みなさん、お元気で、さようなら。

卒業生の保護者の皆さんにお礼を申し上げます。お忙しい中、運動会や学習参観などの学校行事へのご参加、PTA活動で早朝からあいさつの声かけ等、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。今後とも、それぞれの地域の中で子どもたちを見守り励ましていただきますようお願いいたします。